

～今年も、子どもたちに環境を守ることの大切さを伝えるリーフレットを商品に同梱します～

## 子ども向け環境報告書 『BANDAIのエコ こんなeco』を商品に200万部同梱

株式会社 バンダイ

本社:東京都台東区駒形1-4-8  
社長:上野和典、資本金:246億円

株式会社バンダイは、2003年1月にグループ横断の環境プロジェクト(※)を発足し、「環境ホルモン物質の対応」「容器包装材の削減」「社内での啓発」などを出発点に、様々な活動に取り組んできました。2005年9月には玩具業界初となる環境報告書を発行、2006年12月から「エコプロダクツ展」に出展するなど、継続的に活動を続けています。また、2007年にはバイオマス素材を使ったカプセル玩具「アースカプセル昆虫採集」が、環境への負荷を軽減するだけでなく、子どもたちが環境問題を考えるきっかけにつながることで高く評価され、「第4回エコプロダクツ大賞」エコプロダクツ部門にて農林水産大臣賞を受賞しています。

このような取組みの一環として、未来を担う子どもたちへ環境を守ることの大切さを伝えていきたいと考え、2006年より子ども向けの環境報告書を作成し、商品への同梱を行なっています。今年には『BANDAIのエコ こんなeco』を作成し、合計200万部を2008年11月中旬発売分の商品から子ども向けの弊社キャラクター商品の一部に順次同梱していきます。環境に配慮した素材の工夫や、自然エネルギーの利用、ゴミを増やさない工夫など、子どもたちにとって身近に感じられる話題を中心に、イラスト、マンガ、写真などでリーフレット(A4サイズ1枚、カラー、六つ折)にまとめています。同梱する商品は、11月中旬発売の「それいけ!アンパンマン」の玩具菓子を皮切りに、2009年スタートの新戦隊シリーズの合体ロボットや、女兒アニメーションの変身アイテムなど約15アイテムです。

今後も、バンダイならではのエンターテインメント性に溢れ、子どもたちの笑顔につながる環境活動に努めていきたいと考えています。



### ※環境プロジェクト

バンダイを中心に、グループ横断のプロジェクトとして2003年より活動。2005年9月には玩具業界初の環境報告書を発行した他、株式会社ナムコとの統合を機に、バンダイナムコグループを横断するプロジェクトとして活動中。